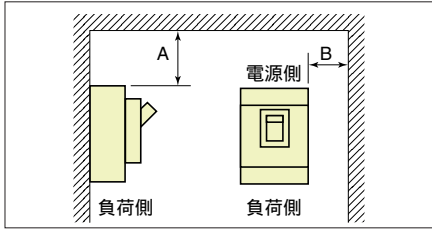


## アークスペース



(配線用遮断器)

フレームサイズ	最小寸法 (mm)	
	A	B
60AF以下	30	25
100~250AF	50	40
400~800AF	80	50
1000AF以上	150	100

(漏電遮断器)

フレームサイズ	最小寸法 (mm)	
	A	B
75AF以下	30	25
100~250AF	50	40
400~600AF	80	50
800~1200AF	150	100

## ご注意

遮断器が大電流を遮断したとき、電源側の排気孔からアークガスが噴出します。この排気孔のすぐ近くにしゃへい物や導電材があるとこの部分でアークによる短絡や、地絡事故を起こす可能性があります。このため遮断器取付にあたっては表に示すアークスペースが必要です。

## 遮断器の接続について

遮断器の接続は、「電源側」「負荷側」の表示どおり正しく接続してください(正接続)。「電源側」「負荷側」を逆に接続した場合(逆接続)遮断性能が低下するおそれがありますので避けてください。また、漏電遮断器などの内部にトリップコイルを装備しているものは、動作した場合、トリップコイルに通電され続けるため、トリップコイルが焼損するおそれがありますので、必ず「電源側」「負荷側」の表示にしたがって接続してください。ただし、次の器種は逆接続可能な器種です。

(逆接続可能器種)

配線用遮断器	B-1EA、B-2EA、B-1HEA、B-2HEA、B-2HA、BCN-1H、BCN-2H、BCT-1H、M-33KC、B-32KC、B-33KC、M-53KC、B-52MKC、B-52KC、B-53KC、B-62KC、B-63KC、B-102KC、B-103KC B-33MEC、B-32EC、B-33EC、B-52EC、B-53EC、B-62EC、B-63EC、B-102EA、B-103EA、BU-403・1EA
漏電遮断器	GT-31EA、GB-1ZA、GB-2ZA、GB-2EA、GB-403EA、GBU-403・1EA

## 周波数による特性変化【配線用遮断器】

高周波電流(400Hz、750Hz等)で使用される場合、うず電流、表皮効果、ヒステリシス損等による発生熱は熱動形でも影響があり400Hzでは時延引外し電流が約80%に低減されます。また、鉄損による吸引力低下により瞬時引外し電流は大きくなります。400Hzでは60Hzの約2倍程度になりますので使用にあたってはご注意ください。完全電磁形においては可動鉄心における発熱、うず電流損による吸引低下等により使用はできません。

JIS C8370 標準使用状態  
【配線用遮断器】

遮断器は次の標準使用状態で使用されるものとする。

周囲温度は-5~40の範囲内。ただし24時間の平均値は+35を超えないものとする。

標高2000m以下。

相対湿度は45~85%の範囲内。

異常な振動及び衝撃を受けない状態。

過度の水蒸気、油蒸気、煙、じんあい、塩分、腐食性物質等が存在しないふん囲気。

JIS C8371 標準使用状態  
【漏電遮断器】

遮断器は次の標準使用状態で使用されるものとする。

周囲温度は-10~40の範囲内。ただし24時間の平均値は+35を超えないものとする。

標高2000m以下。

相対湿度は45~85%の範囲内。

異常な振動及び衝撃を受けない状態。

過度の水蒸気、油蒸気、煙、じんあい、塩分、腐食性物質等が存在しないふん囲気。

## 安全ブレーカの溶ダレス端子

## GB-1ZA・2ZA、2EAの溶ダレス端子への直付接続について

より線はほぐして、芯線をそろえてから接続してください。

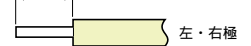
より線のハンダ上げやバインドはしないでください。

電線の絶縁被ふくをかまない様に接続してください。

機器用電線など、3.5mm<sup>2</sup>以下の細いより線を使用する場合は、棒圧着端子をご使用ください。

## 電線ストリップ

寸法について



## ブレーカへの2本の電線の接続について

安全ブレーカタイプにやむを得ず電線を2本接続する場合は、φ1.6とφ1.6または、φ2とφ2の組み合わせ以外の複数電線接続は避けてください。(端子への接続方式一覧は、P.262~P.263参照)

●B-1EA、B-2EA、GB-1ZA、GB-2ZA、GB-2EA、GBU-3・1EA、GBU-3・1HEA等

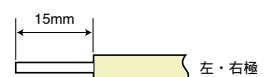
B-53EC等の線押さえ端子を持つ器種に電線を2本接続する場合は、同一サイズの電線で接続してください。異径電線の組み合わせは、5.5mm<sup>2</sup>と8mm<sup>2</sup>と14mm<sup>2</sup>のみ可能です。その際、心線を振り分けしないで直接接続してください。



## パールミニブレーカ、パールミニ漏電ブレーカの接続方法

## 電線ストリップ

寸法について

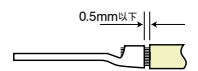


## 接続方法

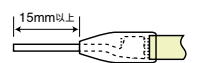
①被覆を6mmむく



②圧着端子に通し  
かしめる



③絶縁キャップをかぶせる



## 適用電線

より線 3.5mm<sup>2</sup>~5.5mm<sup>2</sup>

## 適用圧着端子

ニチフ製TC 5.5-21ST-C

または同等品

## 適用圧着工具

ニチフ製NH1、NH9、NA3(NA3 7)

または同等品

## ブレーカへの圧着端子の接続方法

## 2個接続の場合

- ①上下背あわせに接続してください。
- ②圧着端子の大きさがちがう場合は、大きい方を下側に接続してください。
- ③下側の圧着端子は14mm<sup>2</sup>以上の取付可能なものを使用してください。

